

秋・冬編

臨床のための薬膳

中医学には「未病先防」という言葉があり、病気になる前に未然に防ぐという考え方があります。そして、病気にならないようにするために特に重要なのは「食」です。

中医学に基づいた食養生(薬膳)は体質や症状に合わせた適切な食材を選び食べることで、病気になりにくくする、健康を保つことができるようになります。薬膳という言葉は敷居が高いイメージもあると思いますが、そんなことはありません。普段の食材でも体質に合わせて取り入れれば手軽に薬膳がはじめられます。

今回のセミナーでは、季節(秋・冬)に合わせた食養生を学ぶので、すぐに生活に取り入れられ、お客様へのアドバイスとしても活用することができます。

開催

2021年9月2日(木)
13:30~14:30

※当日の状況によっては多少前後する可能性があります。

お申込期日 8月27日(金)15:00まで

定員

30名程度

参加費

- ・療養費申請サポート加入:2,000円
- ・療養費申請サポート未加入:3,000円
- ・学生会員:2,000円
- ・非会員:5,000円

※事前にカード払いになります。

※銀行振込希望の場合はお知らせください。

お申し込み方法

協会事務局へEメールで、セミナー名・お名前・電話番号をご連絡ください。

【TEL】050-5812-0552 【FAX】050-5812-0553

【Eメール】jimu@jamma.org

講師プロフィール



大谷 孝枝(おおたに たかえ)先生

薬剤師・鍼灸師・国際中医専門員・薬膳コーディネーター

中国漢方普及協会 学術委員・株式会社 誠心堂薬局 営業部課長

北里大学薬学部薬学科卒業後、株式会社誠心堂薬局に入社。千葉県の実数の薬局店長として漢方の相談業務に従事。婦人科や皮膚科などの様々なお悩みを中医学漢方でサポートし改善症例を日本中医学学会学術総会等にて発表。その後、在職中に東京医療福祉専門学校鍼灸科を卒業し、鍼灸師の資格を取得。漢方と鍼灸という中医学の両輪を体現できる国際中医専門員として、店舗での相談業務だけではなく、セミナーや講演などを行う。

著書: 中医美容・美肌ハンドブック(中国漢方普及協会:編)(ごま書房) 他